

産 業 建 設 委 員 会

令和 2 年 8 月 7 日（金）

午前 10 時 ～ 時 分

全 員 協 議 会 室

【委 員】串崎委員長、飛野副委員長

川上委員、野藤委員、笹田委員、布施委員、道下委員

【委員外】

【議長団】

【執行部】

（産業経済部）湯浅産業経済部長、佐々木産業経済部副部長（兼広島事務所長）、
大驛商工労働課長、山口産業振興課長、田中ふるさと寄附推進室長、
永見水産振興課長、戸津川水産振興課副参事、久佐農林振興課長、
石原農林振興課副参事、岸本観光交流課長

（都市建設部）鎌田都市建設部長、倉本維持管理課長、邊建築住宅課長、佐古建築係長

（弥 栄 支 所）外浦弥栄支所長、三浦弥栄支所産業建設課長

（三 隅 支 所）田城三隅支所長、永田三隅支所産業建設課長

（地域政策部）岡田地域政策部長、邊地域政策部副部長（兼まちづくり推進課長）

川合定住関係人口推進課長

【事務局】近重書記

議 題

1. 執行部報告事項

(1) ゆうひパーク浜田株式会社の経営状況について（報告） 【商工労働課】

(2) 漁業別水揚げについて（報告） 【水産振興課】

(3) プレミアム付はまだ飲食・宿泊応援チケットの販売状況について（報告）
【観光交流課】

(4) 浜田市ふるさと体験村施設の指定管理者選定について（報告）
【弥栄支所産業建設課】

(5) 有限会社ゆうひパーク三隅の経営状況について（報告）
【三隅支所産業建設課】

(6) 令和 2 年 7 月 13 日・14 日の豪雨による農林関係被害状況（報告）
【農林振興課】

(7) 令和 2 年 7 月 13 日・14 日の豪雨による被害状況 【維持管理課】

(8) 雇用促進住宅金城団地の管理について 【建築住宅課】

(9) その他

2. その他

3. 意見交換

(1) 浜田漁港エリア周辺の活性化への執行部の取組状況や方針について

(2) その他

以上

ゆうひパーク浜田（株）の経営状況について（報告）

1 第 28 期（令和元年度）の状況

ゆうひパーク浜田の令和元年度の売上高については、前期を 15,000 千円（+5%）上回り、鮮魚など食材の高騰もありましたが、最終利益は前期の 158 千円から、当期は 323 千円と 2 年連続の黒字となりました。

(1) 総入込客数（自販機含む）344,022 人（前期比▲16,088 人（▲4.5%））

※除自販機の総入込客数 253,661 人（前期比▲15,234 人（▲5.7%））

(2) 売上高 329,914 千円（前期比 15,569 千円（4.7%））

（主な増減収の内訳） 物販部門 10,408 千円（7.5%）

飲食部門 5,619 千円（3.3%）

(3) 損益計算書（単位：千円）

	前期（27 期）	当期（28 期）	増減
売上高	314,345	329,914	15,569
売上原価	164,544	181,430	16,886
売上総利益	149,800	153,528	3,728
販管費	163,541	161,878	▲1,663
（内減価償却）	6,686	3,266	▲3,420
営業利益	▲13,740	▲8,349	5,391
営業外収益	17,673	14,562	▲3,111
営業外費用	3,565	5,681	2,116
経常利益	367	532	165
特別利益	0	0	0
特別損失	0	0	0
税引前当期利益	367	532	165
法人税等	208	208	0
当期利益	158	323	165

2 第 29 期（令和 2 年度）の取組み状況

物販については、野菜や鮮魚、ギフト商品の取り扱いなど地元商品を充実することにより、生産者の顔の見える商品販売によって売上増加を図ります。また飲食部門については、テイクアウト商品の強化や通信販売商品の開発、浜田＝港町＝魚料理を充実させ、顧客増加を図ります。

漁業別水揚げについて（報告）

〈令和2年6月〉

令和2年8月7日
産業建設委員会資料No.1
産業経済部水産振興課

◆全体状況◆ 水揚量：659トン（前年比：133%、165トン） 水揚金額：1億8,629万円（前年比：84%、-3,507万円）

【地元中型まき網漁業】 水揚量：206トン（前年比76%）
水揚金額：3,637万円（前年比37%）

☆サバ

〈R1.6〉 6トン・単価179円/kg ⇒ 〈R2.6〉 35トン・単価112円/kg

☆マアジ

〈R1.6〉 244トン・単価367円/kg ⇒ 〈R2.6〉 167トン・単価183円/kg

☆ケンサキイカ

〈R1.6〉 9トン・単価567円/kg ⇒ 〈R2.6〉 3トン・単価571円/kg

◆昨年同月より、サバの水揚げが増加したが、マアジ・ケンサキイカの水揚量が減少したため、全体の水揚量・金額ともに減少した。

【地元外中型まき網漁業】 水揚量：104トン（前年比291%）
水揚金額：3,905万円（前年比267%）

☆マアジ

〈R1.6〉 24トン・単価410円/kg ⇒ 〈R2.6〉 76トン・単価429円/kg

☆ケンサキイカ

〈R1.6〉 1トン・単価565円/kg ⇒ 〈R2.6〉 4トン・単価594円/kg

☆サバ

〈R1.6〉 1トン・単価131円/kg ⇒ 〈R2.6〉 8トン・単価134円/kg

◆昨年同月より、マアジ・ケンサキイカ・サバの水揚げが増加したため、全体の水揚量・金額ともに増加した。

【大中型まき網漁業】 水揚量：239トン（前年比308%）
水揚金額：2,807万円（前年比112%）

☆サバ

〈R1.6〉 0.4トン・単価252円/kg ⇒ 〈R2.6〉 77トン・単価94円/kg

☆マアジ

〈R1.6〉 57トン・単価309円/kg ⇒ 〈R2.6〉 159トン・単価126円/kg

☆ワカナ

〈R1.6〉 8トン・単価277円/kg ⇒ 〈R2.6〉 0トン・単価0円/kg

◆昨年同月よりワカナの水揚量が減少したが、マアジ・サバの水揚げが増加したため、全体の水揚量・金額ともに増加した。

【小型いか釣漁業(5トン以上)】 水揚量：8トン（前年比198%）
水揚金額：861万円（前年比148%）

☆ケンサキイカ

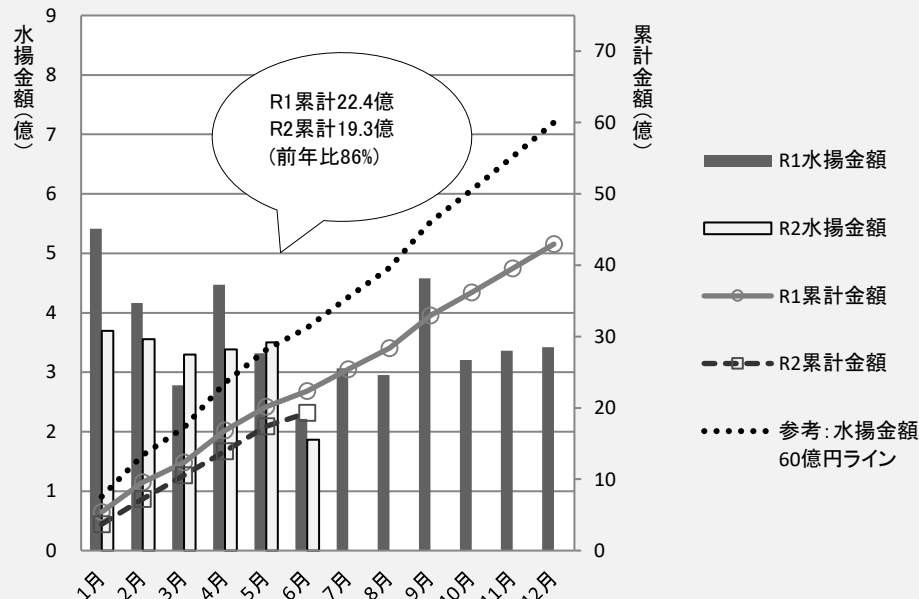
〈R1.6〉 4トン・単価1551円/kg ⇒ 〈R2.6〉 6トン・単価1,300円/kg

☆スルメイカ

〈R1.6〉 0.5トン・単価249円/kg ⇒ 〈R2.6〉 2トン・単価401円/kg

◆昨年同月よりケンサキイカ・スルメイカの水揚量が増加し、全体の水揚量・金額はともに増加した。

R1・R2 水揚金額



令和1年 令和2年 漁業別水揚げ比較表
6月

漁業種類	年	数量(kg)	比率(%)	金額(税抜)	比率(%)	金額(税込)
01 沖合底曳網(地元船)	1	0.0	-	0	-	0
	2	12,987.1	-	4,021,645	-	4,343,379
02 沖合底曳網(地元外)	1	0.0	-	0	-	0
	2	0.0	-	0	-	0
03 小型底曳網	1	0.0	-	0	-	0
	2	0.0	-	0	-	0
04 大中型旋網	1	77,693.0	307.5	23,191,365	112.1	25,046,674
	2	238,904.0		25,993,918		28,073,432
05 中型旋網(地元船)	1	270,138.0	76.4	90,889,700	37.1	98,160,873
	2	206,454.0		33,678,092		36,372,341
06 中型旋網(地元外)	1	35,907.0	290.5	13,536,860	267.1	14,619,809
	2	104,308.0		36,159,590		39,052,355
07 小型いか釣(5t以上)	1	4,143.0	197.8	5,370,400	148.4	5,800,039
	2	8,193.0		7,968,260		8,605,721
08 いか釣(5t未満)	1	0.0	-	0	-	0
	2	0.0	-	0	-	0
09 大型定置網	1	63,000.7	68.2	15,855,470	98.2	17,123,917
	2	42,978.8		15,563,638		16,808,744
10 小型定置網	1	2,581.6	172.4	953,580	337.6	1,029,867
	2	4,449.7		3,219,265		3,476,813
11 しら網	1	0.0	-	0	-	0
	2	0.0	-	0	-	0
12 一本釣(浜田)	1	2,031.1	184.4	2,382,270	130.2	2,572,862
	2	3,745.0		3,101,525		3,349,650
13 一本釣(国府)	1	1,707.0	148.5	2,426,396	139.4	2,620,510
	2	2,534.2		3,382,101		3,652,671
14 一本釣(長浜)	1	988.1	218.8	758,210	193.4	818,869
	2	2,161.7		1,466,263		1,583,566
15 一本釣(津摩)	1	3,016.2	72.5	2,516,162	73.5	2,717,458
	2	2,185.6		1,850,582		1,998,625
16 一本釣(三隅)	1	270.9	648.1	218,450	922.3	235,927
	2	1,755.7		2,014,840		2,176,028
17 一本釣(江津)	1	2,145.9	190.1	2,969,429	117.3	3,206,982
	2	4,079.4		3,483,300		3,761,967
18 近隣支所	1	9,822.1	48.4	5,652,017	42.8	6,104,174
	2	4,756.6		2,417,800		2,611,228
19 その他	1	112.5	138.8	345,458	120.9	373,096
	2	156.1		417,641		451,051
20 陸送	1	21,073.0	92.6	37,902,801	73.2	40,935,031
	2	19,511.7		27,756,112		29,976,614
合計	1	494,630.1	133.3	204,968,568	84.2	221,366,088
	2	659,160.6		172,494,572		186,294,185
前年度との増減		164,530.5		-32,473,996		-35,071,903

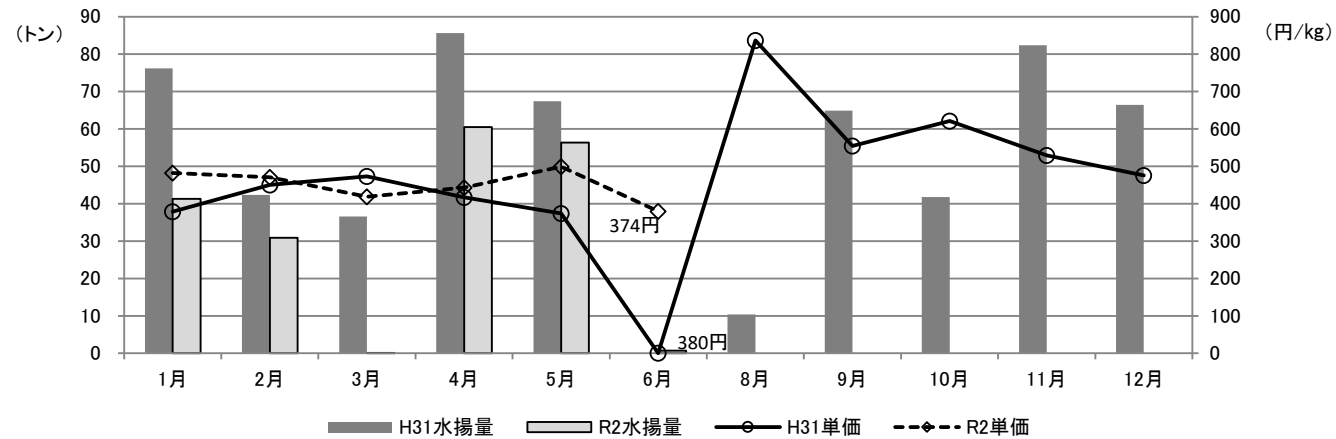
令和2年8月7日
産業建設委員会資料No.2
産業経済部水産振興課
1月～6月累計

数量(kg)	比率(%)	金額(税抜)	比率(%)	金額(税込)
1,646,720.8	86.0	715,277,058	89.7	772,499,451
1,415,962.2		641,700,209		693,036,433
163,918.5	0.0	68,045,353	0.0	73,489,011
0.0		0		0
0.0	-	0	-	0
0.0		0		0
2,675,044.3	107.3	496,484,083	125.7	536,202,810
2,869,337.5		624,080,685		674,007,143
1,905,780.6	38.5	360,663,290	40.3	389,516,351
734,564.2		145,311,076		156,935,966
543,799.0	34.7	88,210,079	59.9	95,266,885
188,551.0		52,872,909		57,102,739
30,945.2	68.2	23,977,860	66.8	25,896,096
21,101.0		16,009,890		17,290,683
942.0	145.2	758,880	92.8	819,591
1,368.0		704,100		760,428
126,337.1	84.8	37,702,947	112.3	40,719,205
107,150.0		42,346,367		45,734,134
6,143.0	142.2	3,002,615	186.5	3,242,824
8,734.4		5,599,481		6,047,446
0.0	-	0	-	0
0.0		0		0
11,235.0	354.0	16,479,188	156.7	17,797,536
39,776.5		25,824,376		27,890,325
3,840.6	126.4	6,441,723	98.1	6,957,056
4,855.6		6,316,214		6,821,505
12,219.6	167.8	9,861,328	99.5	10,650,244
20,502.4		9,816,286		10,601,607
18,284.3	55.2	10,194,367	57.9	11,009,940
10,086.7		5,902,497		6,374,697
26,206.6	76.8	10,442,263	80.3	11,277,631
20,124.7		8,382,530		9,053,133
11,550.2	207.3	10,807,207	128.2	11,671,799
23,939.9		13,850,295		14,958,322
25,249.3	176.5	13,574,752	101.9	14,660,729
44,561.1		13,836,421		14,943,350
17,006.4	9.7	8,923,128	17.4	9,636,982
1,648.4		1,550,524		1,674,556
78,042.9	100.7	189,829,456	90.9	205,015,826
78,585.7		172,574,797		186,380,812
7,303,265.4	76.6	2,070,675,577	86.3	2,236,329,967
5,590,849.3		1,786,678,657		1,929,613,279
-1,712,416.1		-283,996,920		-306,716,688

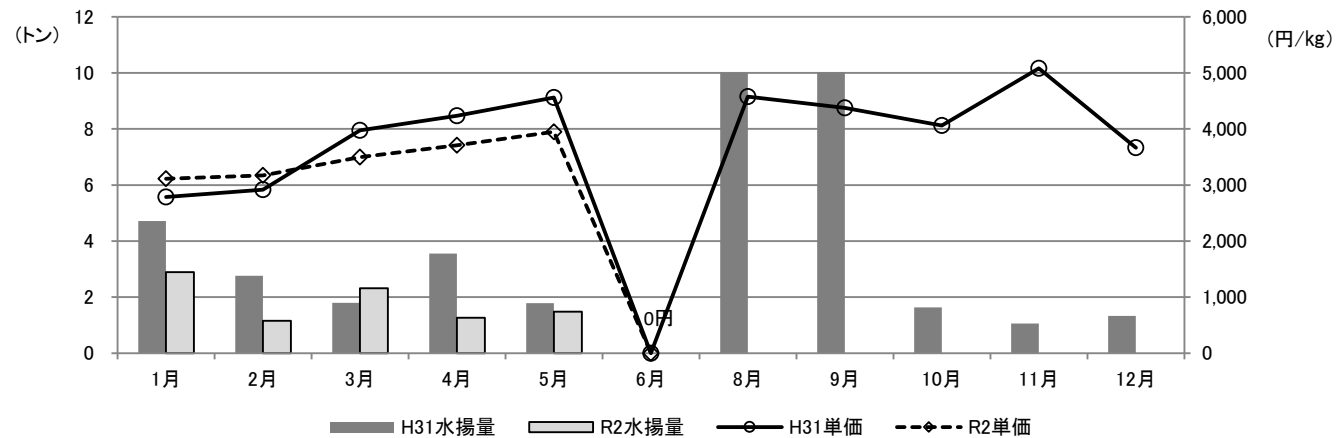
地元沖合底びき網漁業 主要魚種水揚量・単価の推移

令和2年8月7日
産業建設委員会資料No.3
産業経済部水産振興課

カレイ類 水揚量・単価推移

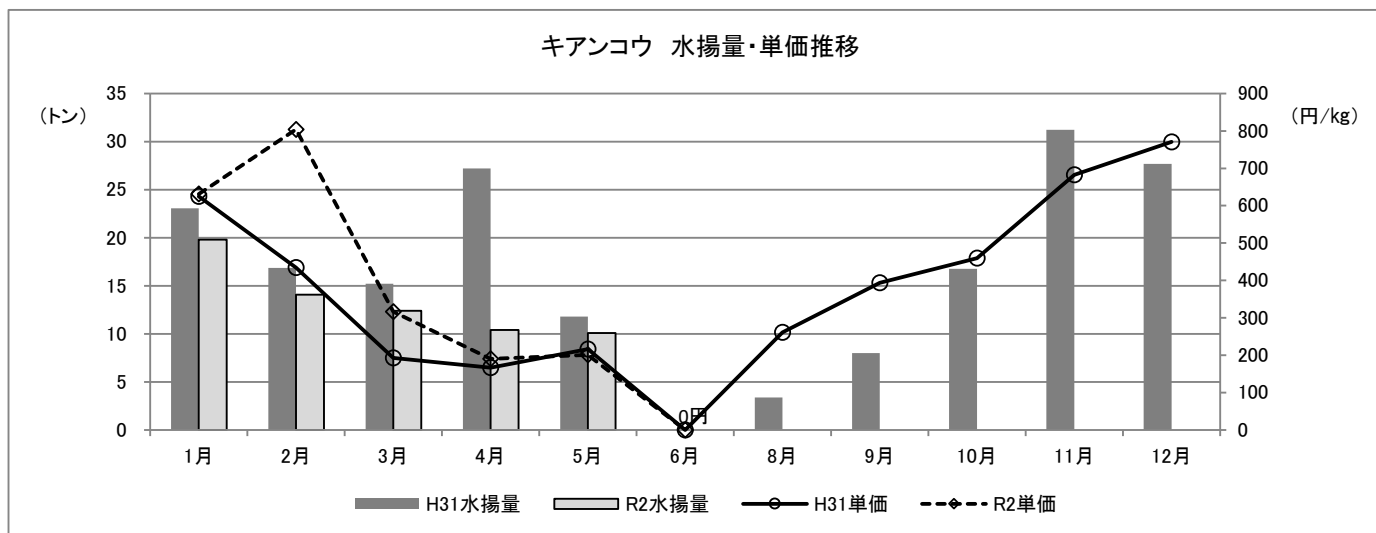
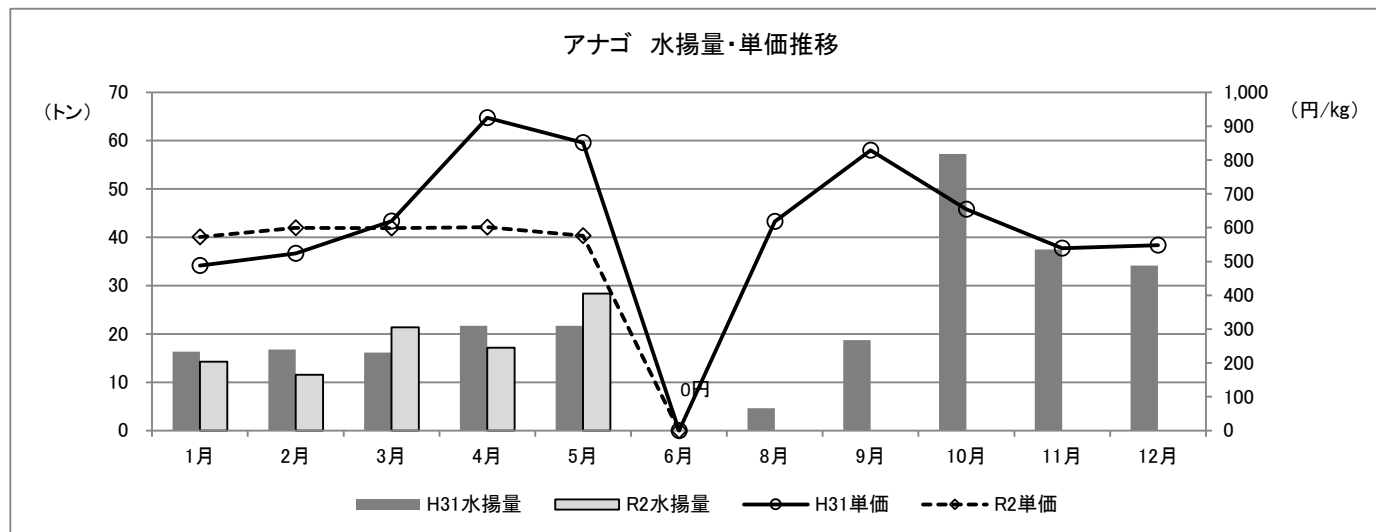


ノドグロ 水揚量・単価推移[メッキン(ノドグロ小)除く]



地元沖合底びき網漁業 主要魚種水揚量・単価の推移

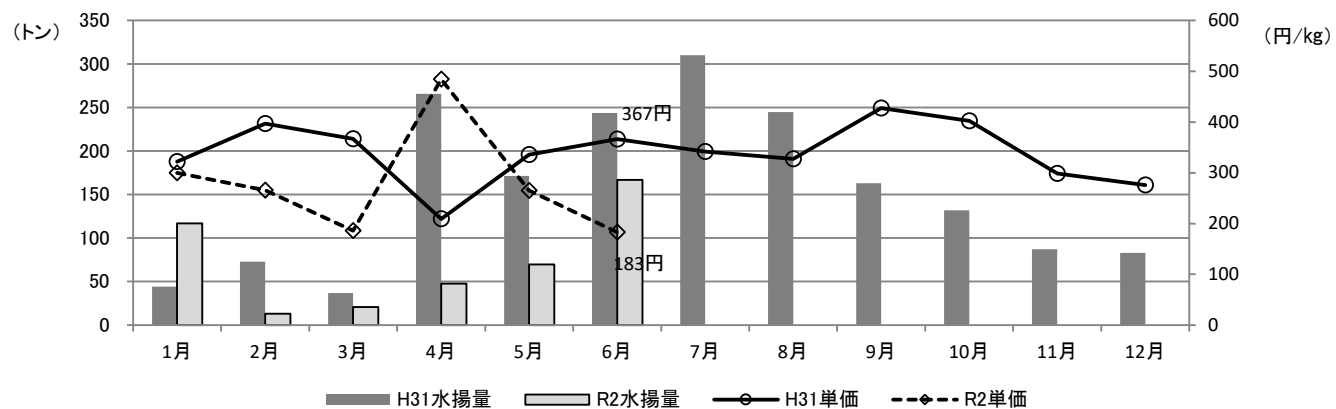
令和2年8月7日
産業建設委員会資料No.4
産業経済部水産振興課



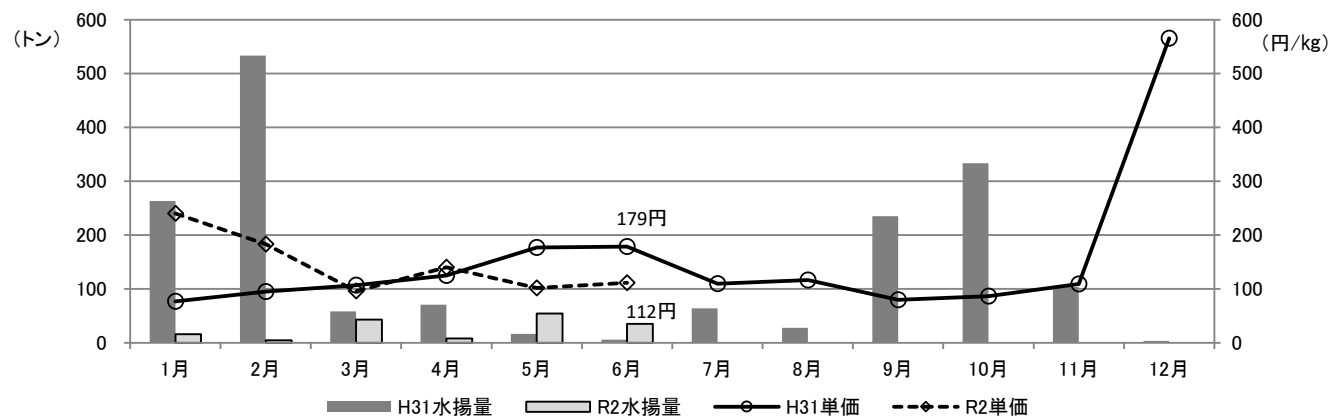
地元中型まき網漁業 主要魚種水揚量・単価の推移

令和2年8月7日
産業建設委員会資料No.5
産業経済部水産振興課

地元中型船 マアジ水揚量・単価推移



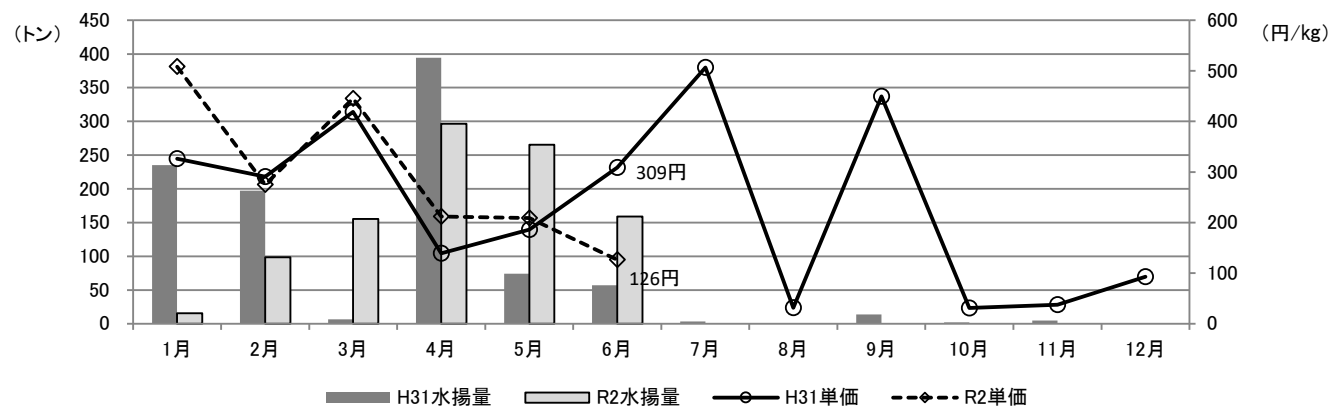
地元中型船 サバ水揚量・単価推移



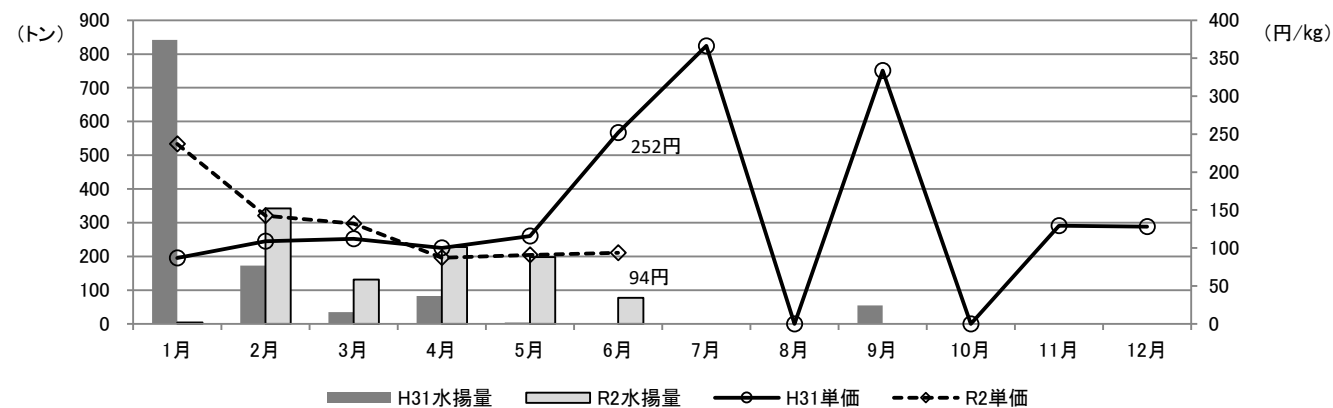
大中型まき網漁業 主要魚種水揚量・単価の推移

令和2年8月7日
産業建設委員会資料No.6
産業経済部水産振興課

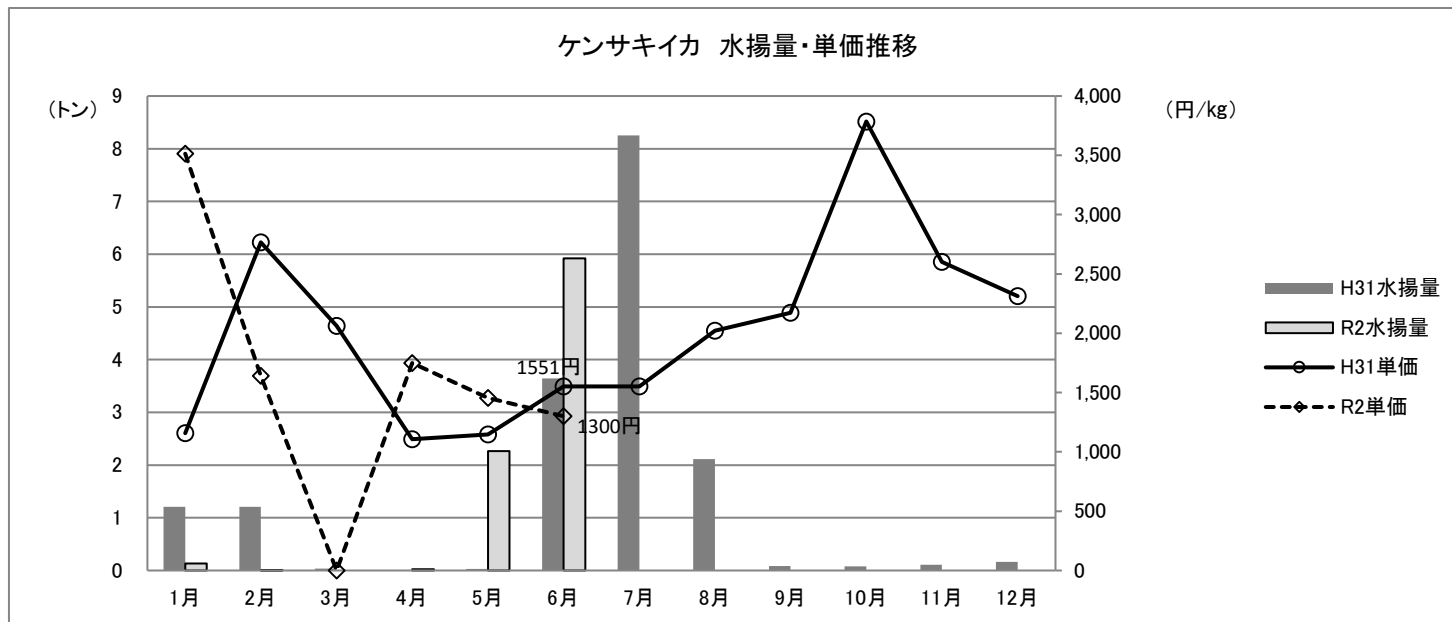
大中型船 マアジ水揚量・単価推移



大中型船 サバ水揚量・単価推移

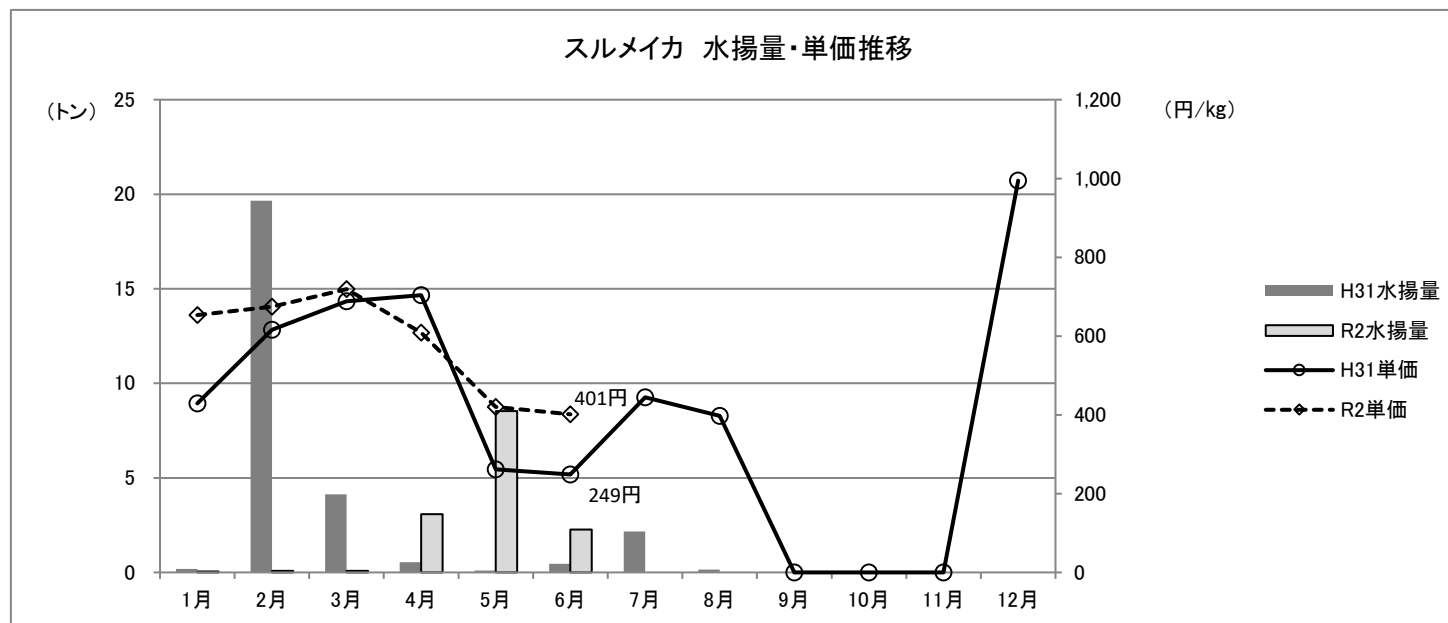


いか釣漁業（5t以上・5t未満） 主要魚種水揚量・単価の推移



いか釣漁業（5 t 以上・5 t 未満） 主要魚種水揚量・単価の推移

令和 2 年 8 月 7 日
産業建設委員会資料No.8
産業経済部水産振興課



プレミアム付はまだ飲食・宿泊応援チケットの販売について（報告）

令和 2 年 7 月 8 日（水）から販売を開始したプレミアム付はまだ飲食・宿泊応援チケットの販売状況について、報告します。

なお、7 月 8 日（水）に先行販売した 3,000 冊については、市民の皆さんに大変ご好評いただき、僅か 4 日（7 月 11 日（土））で完売したため、残り 2,000 冊を 7 月 27 日（月）正午から販売を再開するとともに、経済団体からの追加発行の要望書が市及び市議会に提出されたことを受け、新たに 5,000 冊※を追加発行します。

※5,000 冊の追加発行分は、9 月補正までの間、既存事業の経費を流用対応（市議会報告済）

1 応援チケットの概要

- (1) 名 称 プレミアム付はまだ飲食・宿泊応援チケット
- (2) 販売価格 額面 6,000 円相当（500 円×12 枚綴り）のチケットを 5,000 円で販売
- (3) 販売場所 浜田商工会議所、石央商工会（本所・各支所）、（一社）浜田市観光協会特産品販売所、チケット販売希望店舗
- (4) 参加店舗 154 店舗（7 月 30 日現在）うちチケット販売店舗 47 店舗
- (5) 実施主体 浜田応援チケット実行委員会（事務局：（一社）浜田市観光協会）

2 販売状況

第 1 弾

- ・発行冊数 3,000 冊 7 月 8 日（水）に販売を開始し、7 月 11 日（土）にチケット販売希望店舗分を除き完売
- ・有効期間 令和 2 年 7 月 8 日（水）～令和 3 年 1 月 7 日（木）
※チケット販売希望店舗の販売状況は把握していません。7 月 27 日（月）時点で 45 店舗中、27 店舗から完売の報告がありました。

第 1 弾（追加）

- ・発行冊数 7,000 冊（発行残 2,000 冊＋流用対応分 5,000 冊）
7 月 27 日（月）正午から追加販売開始
- ・販売冊数 1,014 冊（令和 2 年 8 月 2 日（日）現在）
- ・有効期間 令和 2 年 7 月 8 日（水）～令和 3 年 1 月 7 日（木）
※追加の応援チケットは 7 月 27 日（月）以降、分割で納品されています。
※チケット販売希望店舗にも希望に応じて応援チケットを追加配布予定。

第 2 弾（9 月補正上程予定）

- ・発行冊数 5,000 冊 10 月から販売を開始予定
- ・有効期間 令和 3 年 10 月～令和 3 年 3 月
※第 2 弾については、第 1 弾（追加）の販売状況や新型コロナウイルス感染症拡大の状況によって変更することもあります。

3 その他

浜田応援チケット実行委員会では、販売場所の追加を検討されています。

浜田市ふるさと体験村施設の指定管理者選定について（報告）

浜田市ふるさと体験村施設の指定管理者について、令和 2 年 7 月 16 日に開催された浜田市指定管理者選定委員会の答申を踏まえ、提案内容等を総合的に勘案し、下記のとおり決定しましたので報告します。

記

1 指定管理者の公募の条件等

- (1) 指定管理期間 : 令和 3 年 4 月 1 日から令和 6 年 3 月 31 日まで（3 年間）
- (2) 指定管理料 : 3 か年上限額＝28,407,000 円（消費税等 10%含む）
- (3) 公募期間 : 令和 2 年 4 月 10 日から令和 2 年 6 月 15 日まで

2 浜田市指定管理者選定委員会

- (1) 審査会開催日 : 令和 2 年 7 月 16 日
- (2) 応募者 : 2 者（株式会社コムサ、一般社団法人奥島根弥栄）
- (3) 審査結果 : 第 1 位（519/900→57.7/100 点）
第 2 位（464/900→51.6/100 点）

3 市の選定結果

- (1) 2 者ともに選外とする。
- (2) 上記の理由 : 選定の基準点(60/100)を上回る者が無かったことを踏まえ、提案内容や経営状況等を総合的に勘案し、いずれも選定すべきでないと判断したため。
※「令和 2 年 3 月 浜田市指定管理者制度運用ガイドライン」

4 今後の対応方針

- (1) 再公募の実施 : 令和 4 年 4 月からの指定管理による運営開始を目指す。
- (2) 再公募する理由 : 今回の公募において、新型コロナウイルス感染症の影響により現地見学を断念する業者もあったことから、再公募により、新たな応募の可能性も期待できるため。

○有限会社ゆうひパーク三隅の経営状況について(報告)
(第27期 令和元年6月1日～令和2年5月31日)

1. 施設の概要

- ・名称 浜田市三隅特産品展示販売センター
- ・指定管理者 有限会社 ゆうひパーク三隅(浜田市三隅町折居220番地1)
- ・資本金 6,000千円(内浜田市出資金3,400千円 出資比率56.67%)
- ・指定管理料 年額 7,640千円(税込)
- ・指定期間 H29.4.1～ R4.3.31までの5カ年間

2. 利用者の概況

(単位:人)

	H27(23期)	H28(24期)	H29(25期)	H30(26期)	R1(27期)
販売所	32,614	28,266	23,321	24,563	22,756
自販機	62,955	50,427	34,360	37,190	31,823
レストラン	31,399	30,489	27,900	27,940	24,380
合 計	126,968	109,182	85,581	89,693	78,959
対前年度比	101.9%	86.0%	78.4%	104.8%	88.0%

3. 決算の概況【税抜き】

(単位:円)

項 目		平成27年度 (H27.6.1～H28.5.31)	平成28年度 (H28.6.1～H29.5.31)	平成29年度 (H29.6.1～H30.5.31)	平成30年度 (H30.6.1～R1.5.31)	令和元年度 (R1.6.1～R2.5.31)	対前年度比
総 売 上		74,760,364	68,873,541	62,433,570	64,954,513	61,608,115	94.8%
内 訳	販売所	32,951,846	29,094,405	24,598,219	26,568,947	25,785,758	97.1%
	自販機	7,468,605	5,987,322	4,102,796	4,465,168	3,873,672	86.8%
	レストラン	29,834,357	29,286,258	26,724,222	26,912,065	24,940,352	92.7%
	施設管理収入	4,505,556	4,505,556	7,008,333	7,008,333	7,008,333	
売上原価		40,607,494	37,439,647	32,113,864	34,551,434	33,621,963	97.3%
売上総利益		34,152,870	31,433,894	30,319,706	30,403,079	27,986,152	92.1%
販売費及び一般管理費		33,068,240	34,019,782	33,198,235	33,914,688	32,893,364	97.0%
営業利益(損失)		1,084,630	▲ 2,585,888	▲ 2,878,529	▲ 3,511,609	▲ 4,907,212	
営業外収益		1,090,294	1,224,122	1,582,116	2,064,394	2,077,935	
営業外費用		0	0	0	0	▲ 869	
経常利益(損失)		2,174,924	▲ 1,361,766	▲ 1,296,413	▲ 1,447,215	▲ 2,830,146	
住民税等		81,508	81,224	81,202	81,139	81,137	
当期純利益(損失)		2,093,416	▲ 1,442,990	▲ 1,377,615	▲ 1,528,354	▲ 2,911,283	
特別利益(損失等補助金)		1,970,907	284,851	—	—	—	
特別利益(前期損益修正益)		—	—	—	—	1,168,056	
特別損失(固定資産圧縮損)		554,999	—	—	—	—	
特別損失(固定資産除却損)		—	—	—	62,858	1	
補助金等充当後の当期純利益(損失)		3,509,324	▲ 1,158,139	—	▲ 1,591,212	▲ 1,743,228	
純資産	前期末残高	619,167	4,128,491	2,970,352	1,592,737	1,525	
	当期純利益(損失)	3,509,324	▲ 1,158,139	▲ 1,377,615	▲ 1,591,212	▲ 1,743,228	
	当期末残高	4,128,491	2,970,352	1,592,737	1,525	▲ 1,741,703	債務超過
1株当たり純資産額		34,404.09	24,752.93	13,272.81	12.71	▲ 14,514.19	120株 (50,000円/株)
1株当たり当期純利益(損失)		29,244.37	▲ 9,651.16	▲ 11,480.13	▲ 13,260.10	▲ 14,526.90	

(概 要)

(有)ゆうひパーク三隅は、平成28年から続く赤字決算の回復に向け、昨年9月から毎月、石央商工会や三隅支所産業建設課と集客対策や固定経費の縮減、レストランの新メニューの検討などの協議を行い、それに基づく取り組みを進めてまいりました。

その結果、売上については、ほぼ計画どおり達成できると思われましたが、新型コロナウイルス感染症による、営業自粛や時間短縮営業での入込客や売上減少により、今年度の利用者数は、前年度との比較で10,734人減(12.0%減)の78,959人、全体の売上高は前年度との比較で3,346,398円減(5.2%減)の61,608,115円と前年度を下回る結果となりました。

この結果、令和元年度の決算において債務超過の状態になったことから、令和元年9月に策定された「第三セクター等に関する指針」に基づき、「第三セクター等経営健全化方針」を法人の合意と協力を得て、今年度中に策定します。

令和2年7月13日・14日の豪雨による農林関係被害状況（報告）

令和2年7月28日現在

		浜田自治区		金城自治区		旭自治区		弥栄自治区		三隅自治区		計	
		箇所	被害額 (千円)	箇所	被害額 (千円)	箇所	被害額 (千円)	箇所	被害額 (千円)	箇所	被害額 (千円)	箇所	被害額 (千円)
農地	本災	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小災	0	0	1	300	0	0	0	0	1	300	2	600
	委託	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	0	0	1	300	0	0	0	0	1	300	2	600
農業用施設	本災	2	4,200	0	0	0	0	0	0	1	1,050	3	5,250
	小災	1	200	1	300	1	200	1	300	0	0	4	1,000
	委託	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	3	4,400	1	300	1	200	1	300	1	1,050	7	6,250
林業施設	本災	2	9,500	0	0	0	0	2	49,500	1	5,000	5	64,000
	小災	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	委託	2	400	0	0	1	200	0	0	0	0	3	600
	計	4	9,900	0	0	1	200	2	49,500	1	5,000	8	64,600
林地崩壊	本災	1	4,000	0	0	0	0	0	0	1	5,000	2	9,000
	小災	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	委託	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	1	4,000	0	0	0	0	0	0	1	5,000	2	9,000
合計	本災	5	17,700	0	0	0	0	2	49,500	3	11,050	10	78,250
	小災	1	200	2	600	1	200	1	300	1	300	6	1,600
	委託	2	400	0	0	1	200	0	0	0	0	3	600
	合計	8	18,300	2	600	2	400	3	49,800	4	11,350	19	80,450

令和2年7月13日・14日の豪雨による被害状況

令和2年7月21日現在

		浜田自治区		金城自治区		旭自治区		弥栄自治区		三隅自治区		計	
		箇所	被害額 (千円)	箇所	被害額 (千円)	箇所	被害額 (千円)	箇所	被害額 (千円)	箇所	被害額 (千円)	箇所	被害額 (千円)
道路	本災	5	34,500	1	10,000	0	0	0	0	2	20,000	8	64,500
	単災	4	6,700	1	600	0	0	0	0	0	0	5	7,300
	委託	10	4,400	6	900	3	300	1	400	2	3,100	22	9,100
	計	19	45,600	8	11,500	3	300	1	400	4	23,100	35	80,900
河川	本災	0	0	1	4,000	0	0	0	0	1	4,000	2	8,000
	単災	1	600	0	0	1	500	1	6,000	0	0	3	7,100
	委託	1	800	2	700	0	0	0	0	0	0	3	1,500
	計	2	1,400	3	4,700	1	500	1	6,000	1	4,000	8	16,600
合計	本災	5	34,500	2	14,000	0	0	0	0	3	24,000	10	72,500
	単災	5	7,300	1	600	1	500	1	6,000	0	0	8	14,400
	委託	11	5,200	8	1,600	3	300	1	400	2	3,100	25	10,600
	合計	21	47,000	11	16,200	4	800	2	6,400	5	27,100	43	97,500

※別途、査定対応のため測量設計業務委託費として10,000千円必要。

雇用促進住宅金城団地の管理について

1 経緯及び概要

令和 2 年 4 月 7 日、指定管理者を通して株式会社ライフトラストから「中国電力三隅火力発電所 2 号機建設に従事する作業員の宿舎として雇用促進住宅を借りたい。」との要望がありました。

中国電力三隅火力発電所 2 号機建設は、市としても重要な事業であり、事業に従事する作業員宿舎確保のため、指定管理者に対し入居を了承、指定管理者の入居許可を受け、令和 2 年 6 月 9 日から入居されました。

入居にあたっては、[※]誓約書を徴取し、違反があった場合には直ちに退去することを確認の上、26 戸の貸付けを行いました。

令和 2 年 7 月 24 日、金城団地敷地内で発生した傷害事件で、加害者及び被害者が「同居」していたことが報道され、事実確認を行ったところ、加害者及び被害者双方とも、株式会社ライフトラストに貸し付けていた部屋に入居していたことが判明し、令和 2 年 7 月 29 日及び 30 日に現地確認を行ったところ、貸し付けていた 26 戸のうち、複数の部屋で「無断同居」している事実を確認しました。

※ 【誓約書徴取理由】

- ・ 平成 30 年当時、雇用促進住宅国府団地入居中に、「騒音・ごみのポイ捨て」の苦情が寄せられたことから今回徴取した。

【誓約書の内容】

- 1 賃借する部屋は従業員単身又は世帯用の生活拠点として使用し、ルームシェアのような使い方はしないこと。
- 2 集合住宅であることを自覚し、特に以下のような行為を厳に慎み、苦情が出ないようにすること。
 - (1) 他入居者住戸に聞こえるような騒音を出すこと。
 - (2) 共有部分（階段、駐車場等）へのごみのポイ捨て。

【次ページへ】

2 今後の対応

(1) 株式会社ライフトラストに対して

- ① 指定管理者から、浜田市雇用促進住宅条例第 29 条に基づく「明渡し請求」を行う。
- ② 退去修繕については、他の退去修繕同様、株式会社ライフトラストが行う。

(2) 指定管理者（浜田土建）に対して

- ・ 「無断同居」の調査・報告についても指定管理者の業務であり、浜田市雇用促進住宅の管理運営に関する協定第 21 条第 1 項の規定により業務の改善勧告を行う。

(3) 入居者の移転先確保について

- ・ 入居者の移転先については、株式会社ライフトラスト及び入居者本人が確保される予定である。

山陰浜田港公設市場のオープン時期の変更について（報告）

この度発生した新型コロナウイルス感染症の影響により、指定管理者によるテナント募集等の開設準備の遅れや仲買事業者の売上急減により経営が逼迫し移転しにくい状況などを踏まえ、次のとおりオープン時期を変更しますので報告します。

◆公設市場オープン時期の変更

（変更前）令和 2 年 11 月 ⇒ 令和 3 年 3 月

※オープン日については、指定管理者やテナント、仲買事業者と協議の上決定します。

8月7日産業建設委員会での執行部確認事項

- 1 テーマ 浜田漁港周辺エリアの活性化に向けた取組内容確認
- 2 目的 当委員会では、周辺エリアの活性化について取り組んでいる。
山陰浜田港公設市場整備や高度衛生管理型荷捌き所が整備され活性化が図られる中、これまで個人一般質問や産業建設委員会で提案された取組について確認と意見交換を行う。

3 確認内容

(1) 産業経済部対象

項目	担当課
産業経済部内への漁港エリア周辺活性化へむけたプロジェクトチームの設立する必要性の認識について	産業経済部
農産物を扱う産直市等の誘致について	農林振興課
水産事業立地の可能性を探ることを目的として、地下海水を活用した陸上養殖の共同研究をマルハニチロ株式会社との協定締結後の進捗状況	水産振興課
イベントスペースの整備と開催について(例 フリーマーケットなど誰でも出店できる仕組み、イベントスペース、神楽上演用ステージ等)	水産振興課 等

(2) 地域政策部対象

項目	担当課
山陰浜田港公設市場へのデマンドタクシーや週末買い物バス等の交通インフラ整備	まちづくり推進課